

沿革

2001年	AdventNet Inc.の日本法人としてアドベントネット株式会社を設立 WebNMS Framework(日本語版)をリリース
2004年	ManageEngine OpManager(日本語版)をリリース
2007年	Zohoの国内市場への販売を開始
2009年	米国ZOHO Corporationの社名変更に伴い、社名をゾーホージャパン株式会社に変更
2011年	ZOHOグループ再編の結果、グループ本社はインドに移行、当社の親会社はZoho Corporation Pte. Ltd(シンガポール)に変更
2013年	オフィスを横浜市西区に移転
2015年	関内オフィス開設
2017年	川根本町オフィス開設 関内オフィスを本社オフィスに統合

会社概要

会社名	ゾーホージャパン株式会社 (英文名: ZOHO Japan Corporation)
役員	代表取締役 Manikandan Thangaraj 取締役副社長 大山 一弘
設立	2001年9月6日
資本金	4億円 (シンガポール Zoho Corporation Pte Ltd. 100%)
従業員数	89名
取引銀行	三菱東京UFJ銀行、横浜銀行
関連会社	Zoho Corporation Private Limited (インド チェンナイ、 http://www.zohocorp.com) Zoho Corporation Pte Ltd. (シンガポール) Zoho Corporation (米国 カリフォルニア州、 http://www.zohocorp.com) ZOHO (Beijing) Technology Co., Ltd (中国 北京、 http://www.zohocorp.com.cn)

所在地

本社

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい三丁目6番1号 みなとみらいセンタービル13階
TEL: 045-319-4611 FAX: 045-330-4149
E-mail: jp-info@zohocorp.com <http://www.zoho.co.jp/>

川根本町オフィス

〒428-0411 静岡県榛原郡川根本町千頭990-5
TEL: 045-319-4614 FAX: 045-330-4149

コーポレートメッセージ



:)ITクラフトマンシップ(^▽^)/

ソフトウェアは単なる工業製品ではなく、「クラフト」です。ゾーホージャパンは、インドで創り上げた「クラフト」をおもてなしのこころで洗練します。この限らない洗練を楽しみ、信念、情熱をもってITの世界で追求していくこと。それが「ITクラフトマンシップ」です。常識にとらわれず、多様な人財がもつスパイス(個性)をかけ合わせることで、ITクラフトマンシップを発揮できる組織をつくります。そして、笑顔あふれる社会の創出に貢献します。

企業理念

「人の役に立ち、人と喜びを分かちあう」こと、これを行動規範9カ条の実践で実現します。

使命

当社は、「人の役に立ち、人と喜びを分かちあう」ため、社会、お客様、関連会社、協力会社、および社員に対し、次の価値を創造します。

社会に対する価値創造

社会の顕在的なニーズはもちろん、潜在的なニーズに対しても解決策を提供します。

お客様に対する価値創造

世界的な視野を持って、優れた製品やサービスを提供し、お客様の事業の生産性の向上、継続性の維持を支援します。

関連会社、協力会社に対する価値創造

関連会社、協力会社の事業推進に貢献し、ともに発展していきます。

社員に対する価値創造

一人ひとりでは実現できないことも協力して成し遂げることにより、社員が生きがいや働きがいを感じることが出来る職場を創ります。

人事理念

「主体的であり、共に価値を創造する人財が集う会社」

ゾーホージャパンは、より自立した人財が、製品やサービスのハード面だけでなく、人・感情・風土などソフト面からも価値を創造できる人が集まり、育つ会社を目指します。そのため、ゾーホージャパンは人格を優先した上で、次の人財を求めます。

「求める人財像」

- ・企業理念に共感し共に成長を目指す方
- ・多様性を受け入れ共存共栄ができる方
- ・自責、利他の精神の方
- ・サラリー志向ではなくビジネス志向の方
- ・チャレンジ精神旺盛な方
- ・イノベーション志向の方



ゾーホージャパン株式会社
ZOHO Japan Corporation

ご挨拶

ゾーホーの成功の秘訣とは何か、ゾーホーの企業文化の秘密とは何かについて、よく聞かれることがあります。答えはいたってシンプルです。

私たちはお客様を尊重します一言だけでなく、行動でも。

私たちは社員を尊重します一報酬だけに留まらず、夢を実現できるように。

私たちがお客様を尊重し、お客様の笑顔が見たいと願うとき、その気持ちに偽りはありません。

そしてそれは気持ちだけでは終わりません。私たちはさらに、行動によっても敬意を示します。私たちの製品と方針には、次のような思いが込められています。

●価格設定でお客様を尊重します。

テクノロジーは手の届かない贅沢ではなりません。

我々の生活をより豊かにするために存在するのです。

人々がコストを心配することなく、購入できるようにすべきです。

当社は高品質の製品を開発しますが、価格は驚くほど安価におさえます。

例:40種類以上のアプリケーションを含んでいるZoho Oneは、従業員/月あたりわずか4200円です。(全従業員プランにおいて2019年12月時点)

既存のお客様に加え、より多くのお客様と社会に貢献できるように、マーケットシェアの拡大を追求します。

●製品設計でお客様の時間を尊重します。

お客様の目的を迅速かつ完全に達成できるような製品を生み出すことは、お客様の時間を尊重する最良の手段といえます。

私たちはIT知識に自信がない人でも、分かりやすく使いやすい製品の開発に努めています。

●機能の充実性でお客様を尊重します一満足度の継続を目指します。

当社の製品をご覧いただくと、必要な機能を全て含んだセットでご提供していることがおわかりいただけると思います。実際、これらの機能の一部はそれ自体で製品になり得るのです!

このように、私たちは製品と上記の方針によってお客様を尊重しています。この時活かされるのが、「誰よりも優れている」と周りに評価いただけるよう目指した、私たちの企業文化なのです。社員がこうして企業文化を実現する中、経営陣は同じ原則に従い、社員を大切に、夢を実現する機会を提供するのです。

結果、現在Fortune 500掲載企業のうち、60%がゾーホー製品を1つは使用するまでに至りました。

さて、このたびの就任により、その価値観、勇気、決意が高く評価されているZoho Corporationの成功の秘訣を私が日本に持ち込む時、どんな驚きが生まれるのか、想像するのはたやすいことではありません。奇跡が待ち構えている、とだけ言うておきましょう。

ゾーホージャパン株式会社

代表取締役社長 Manikandan Thangaraj

<http://www.zoho.co.jp/>

Zoho事業

クラウドサービス

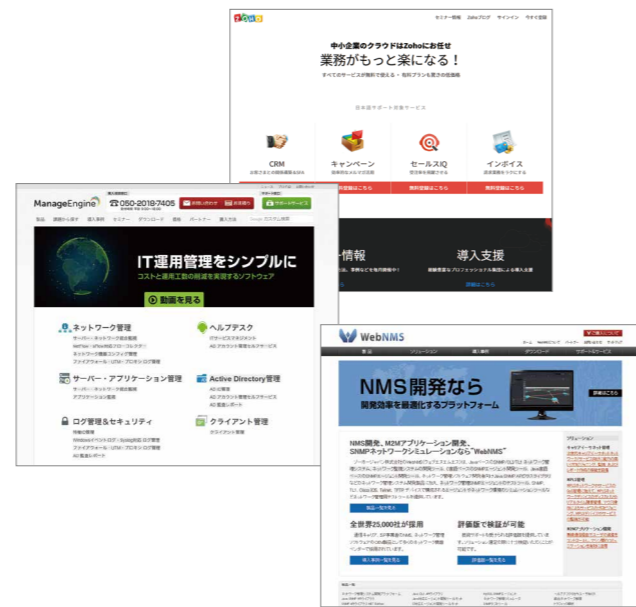


多彩なラインナップで IT化・業務効率の向上を支援

Zoho(ゾーホー)事業では、中堅中小企業のIT化や生産性の向上を支援するクラウドサービスを、全世界4,500万ユーザー以上(2019年現在)に提供しています。

CRM/マーケティング支援、請求書・見積書作成、ドキュメント管理、HTMLフォーム作成&データベース構築、HR(人事・採用管理)などさまざまなクラウドサービスがブラウザひとつで、いつでもどこからでもセキュアに利用できます。中堅中小企業向けの低料金体系で、お客様のニーズに合わせてサービスを選択できます。

<https://www.zoho.com/jp>



ManageEngine事業

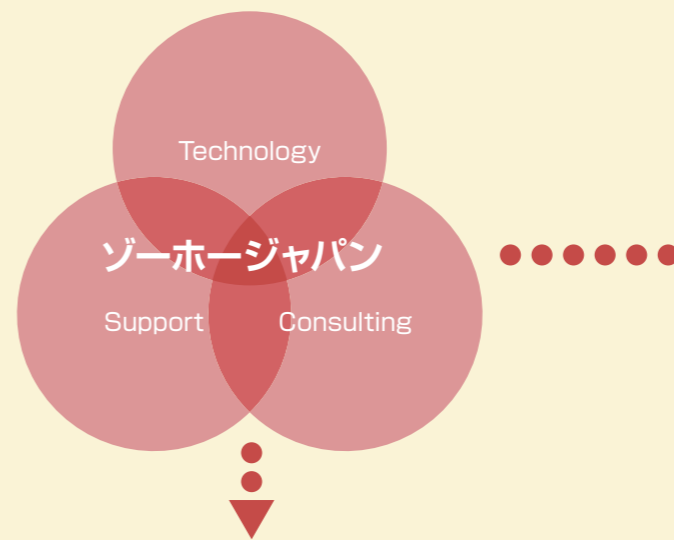
IT運用管理製品



IT運用管理をシンプルに

ManageEngineは、ネットワークやサーバー、セキュリティ、クライアント端末、ビジネスアプリケーション、Windows Active Directoryなどを管理するパッケージソフトウェア・クラウドサービス群です。必要十分な機能、かつ、直感的な操作が可能な画面設計により、よりシンプルなIT運用管理を実現します。リーズナブルな価格も特長です。現在では、日本国内の一般企業、官公庁や自治体などへ、5,000ライセンスを超える販売実績があり、安心してご利用いただける製品・サービスです。最大で29言語に対応する製品・サービスは、世界で18万社以上の企業や組織が導入し、企業・組織のIT運用管理のシンプル化、グローバル化に貢献しています。

<https://www.manageengine.jp/>



ユーザー

富士電機株式会社、株式会社セガゲームス、株式会社テレビ朝日、福岡ソフトバンクホークス株式会社、ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社、株式会社ディー・エヌ・エー、日本トイザらス株式会社、三菱マテリアルトレーディング株式会社、ニッセイアセットマネジメント株式会社、松井証券株式会社、そんぼ24損害保険株式会社、株式会社GABA、ソラレホテルズアンドリゾーツ株式会社、横浜国立大学、九州工業大学、中央大学、早稲田大学、サラヤ株式会社、株式会社星野リゾート、バリューマネジメント株式会社、明和リアルエステート株式会社、株式会社Too等

WebNMS事業

SNMP開発ソリューション



お客様のニーズに的確に応える ネットワーク運用管理システムを実現

WebNMS(ウェブエヌエムエス)事業では、ネットワーク管理システムに最適な開発プラットフォームと効率の良い開発環境を提供します。

通信キャリアグレードの通信基盤の管理システムを構築できる信頼性と拡張性を持つプラットフォームは、エンドユーザが求める管理システムを、お客様が期待するコストで実現することを支援します。さらに、情報システムやネットワーク・アプリケーションの管理ソリューションを短期間で開発することができるネットワーク管理プロトコルライブラリを、提供しています。

<http://www.webnms.jp/>

パートナー

NTTアドバンステクノロジ株式会社、株式会社NTTデータSMS、株式会社PFU、オリゾンシステムズ株式会社、シーティーシー・エスピー株式会社、株式会社システナ、デジタルテクノロジー株式会社、東芝情報システム株式会社、株式会社フェス、株式会社ビー・ピーシステムズ、株式会社システナ、株式会社日立システムズ、株式会社富士通エフサス、カイト合同会社、株式会社データサービス等

未来を切り開くITソリューション

機能、性能、操作性およびコストパフォーマンスに優れた製品やサービスでお客様のビジネスの生産性向上をお手伝いします。